



エプリネックストピカル キャンペーン

キャンペーン期限

2021年
 10月1日(金)~
 11月30日(火)まで

第4弾

動物用医薬品 (牛用) エプリノメクチン製剤

エプリネックストピカル

Eprinex Topical
 (eprinomectin)



生産性の
 向上!!

ストレスの
 軽減!!



ウラ面に
 詳しく解説

- ① エプリネックストピカル (1L)
 通常価格 34,320円 / 本のところ
- ② エプリネックストピカル (2.5L)
 通常価格 80,520円 / 本のところ
- ③ エプリネックストピカル (5L)
 通常価格 152,680円 / 本のところ

34,100円 / 本

220円
 お得!

70,400円 / 本

10,120円
 お得!

132,550円 / 本

20,130円
 お得!

※金額は全て税込表示です。

ご購入 **特典** プレゼント

さらに



『ウェットピア』
 (50枚入り)を1つ

特長

- 大判サイズで破れにくいので乳頭の清拭に最適。
- 手触りも柔らかく、乳頭、乳房を傷つけません。
- 低アルコール成分なので人にも乳頭にも優しい。
- 殺菌剤には食品添加物のみを使用しているため、安全に使用できます。



をプレゼント!

駆虫は必須です

メリアル・ジャパン株式会社

ダニやシラミなど体の表面に寄生する外部寄生虫は、かゆみや痛みなどのストレスの元になります。

胃や腸に寄生する消化管内線虫は、栄養分の横取りをするだけでなく、食欲そのものも減退させます。

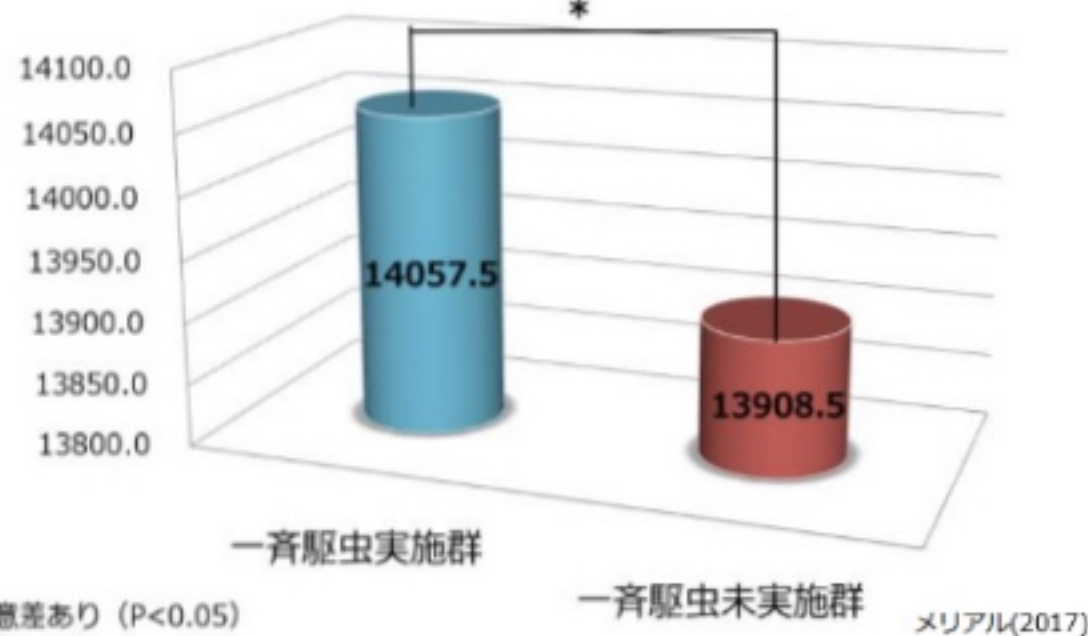
駆虫をすることによって、牛はストレスから解放され、増体・繁殖成績・生産成績が向上したという報告がいくつもあります。

放牧をしている牛はもちろん、舎飼いの牛であっても寄生虫感染は頻繁に見られます。

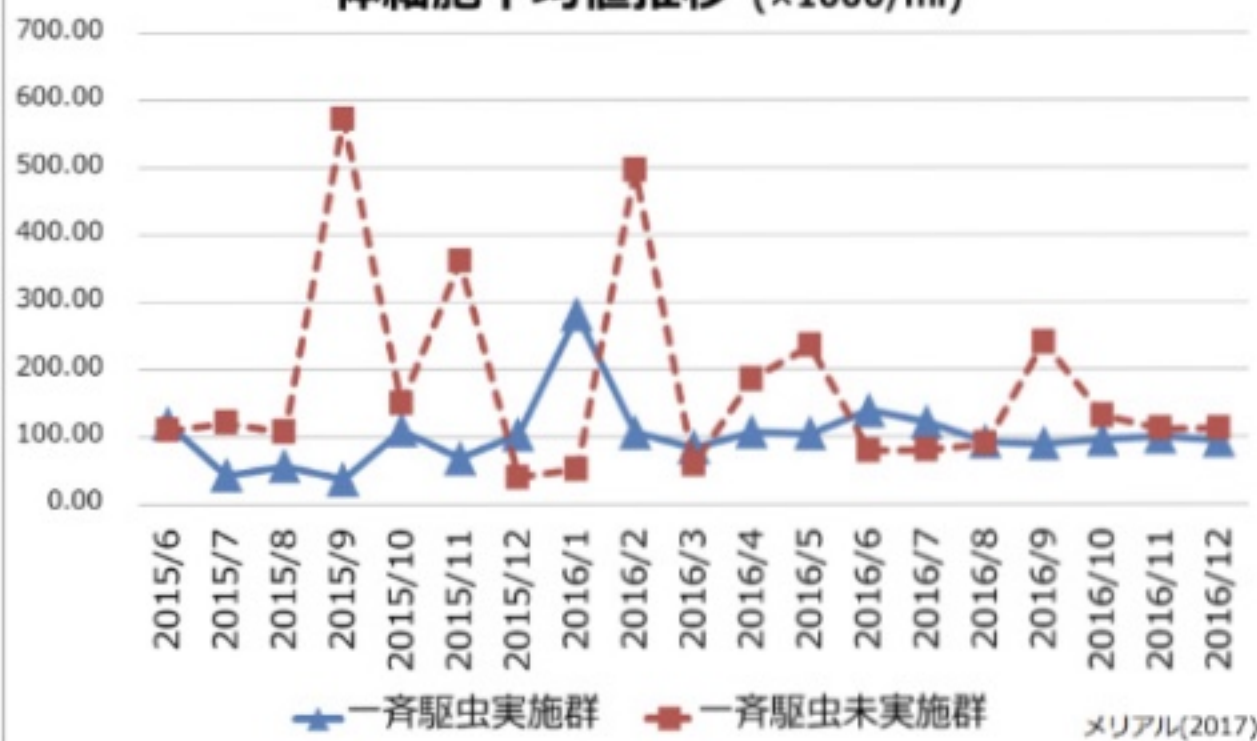
適切に駆虫を実施し、牛を健康に育てましょう。

北海道の高泌乳牛群における駆虫後の成績

補正乳量平均値 (kg) 2015年5月~2016年12月



体細胞平均値推移 (×1000/ml)



エプリネックス®トピカルにて一斉駆虫を年2回(5月、11月)実施した一斉駆虫実施群と実施していない一斉駆虫未実施群の牛群検定成績を比較したところ、実施群において補正乳量が有意に高かった。

また、平均体細胞数は、実施群では各月のばらつきが少なく、安定して推移していた。

飼育している牛群に対して、 年2回※の一斉投薬による駆虫の実施が効果的です

(※春と秋 または 夏と冬 など)

駆虫薬	使用禁止期間
エプリネックス®トピカル 主成分：エプリノメクチン	乳に関する使用禁止期間はないため、搾乳牛に対して安心して使用できます 食用に供するためにと殺する前20日間は使用禁止です
アイボメクトピカル® 主成分：イベルメクチン	搾乳牛と分娩予定日前28日間の乳牛には使用できません 食用に供するためにと殺する前37日間は使用禁止です

両剤ともに経皮吸収外用剤。体重10kgあたり1mlを背線部のき甲から尾根にかけて直線的に注ぐ。
®エプリネックス、アイボメクトピカルはメリアルの登録商標